

小国高校

vol 179

2012.7

ジャーナル

国体山岳競技県予選 少年女子優勝! 東北大会出場おめでとう

6月16日～17日に開催された「国民体育大会山岳競技山形県予選会」において、國分琴絵（1年1組）が、※リードおよび※ボルダリングでともに第1位となりました。この結果、7月27日（金）～7月29日（日）に秋田県（スポーツ科学センター）で行われる「国民体育大会東北ブロック大会」に出場することになりました。

生徒の感想

初めてのクライミング大会で、わからないところがたくさんあることを知りました。

とうほん
登攀はいつも通り集中することができましたが、緊張もあっていつもなら登れる所が登れなく悔しい思いも経験しました。東北大会ではそのような思いで後悔しないためにベストを尽くせるように練習を頑張っていきたいと思っています。



國分琴絵（1年1組）

20年前 国体山岳競技で優勝した先輩から 祝福のメッセージ

平成4年 「べにばな国体山岳競技」

少年男子・少年女子それぞれの優勝メンバー（小国高校）

◇少年男子 山口 慎・寒河江純・今 豊史

◇少年女子 齋藤奈美・山口文香・鈴木樹美枝

◇少年男子 代表 山口 慎氏【コバレントマテリアル（株）】（平成4年度卒業）

20年振りの優勝おめでとう！後輩の素晴らしい結果を聞いて、嬉しい気持ちで一杯です。日々の練習と学校の勉強との両立は大変でしょうが、今やっていることは、やりたくても二度とできない、本当に貴重な経験として、必ず後で生きてきます。これから、是非国体を目指して下さい！応援しています。小国高校のこれからの活躍を期待します。



◇少年女子 代表 齋藤奈美氏【小国町森林組合】（平成5年度卒業）

まずは、優勝おめでとう！すごいですね。クライミングの練習は、時間と場所が限られており、自分との戦い、自分の自信でしよう。でも頑張った結果として残り、自分の自信になると思います。私も高校時代、この競技をやったことは、今でも絶対忘れられない強い思い出として残っています。琴絵さんにも国体に出場して欲しい！まだ一年生なので、一生懸命希望を持って取り組んでください！



競技解説

※【ボルダリング】とは

高さ5m程度の比較的低い人工壁を登り、完登したポイントで競います。安全確保のためマットを敷いて競技を行います。



リード競技風景（登攀：園分琴絵）

※【リード】とは

人工壁を登り、到達したポイント（高さ）を競います。登る選手は安全のため、支点にロープをかけながら登ります。

スタートポイントのホールド（壁に設置された手がかりや足がかり）から終了のホールドまで落ちずに登れば最高ポイントである「完登」となります。